

住民登録

11月30日現在

人口	77,947	前月比	+15
{男}	37,497		
{女}	40,450		
世帯数	19,586		+25

おおだて

◆ 編集と発行一大館市役所
 ◆ 発行年月日一昭和46年1月1日
 ◆ 発行日一毎月1日
 定価1部5円

昭43年3月1日第3種郵便物認可

市民の ささえ

「おじいさん、からだの具合はどう……」
 吹雪の中、重いカバンを肩に、市の保健婦は今日も農村地帯を駆けめぐる。

家庭訪問に健康相談日、そして乳児相談、その他集団検診など、保健婦の活動は休む日を知らない。

市にはいま6人の保健婦がいる。市民の健康をあずかるには多い数ではないが、市街地には多くの医療機関があるので、主に農村地区を担当している。1年の中、1人の保健婦が外勤する日数は240日にものぼる、というから多忙そのものである。

せっかく出向いていっても、るすだったりしてつらい思いをすることもあるそうです。しかし、すくすくと育つ赤ちゃんや、保健婦の指導で病院がよいて丈夫になった市民の顔をみると、つらいことも、すく忘れてしまうそうです。

「下川原のAさんの血圧は良くなっただろうか？」本宮のBさんの赤ちゃんの下痢が直ったろうか？……と、今日もまた、市民の健康を願いながら出かけていく。

——少しでも市民のささえになればと……

保健婦の活動



さあ出発だ！



市長
石川 芳 男

謹んで市民の皆さまに、新年のご祝詞を申し上げます。

内外ともに多事でありましたいわゆる1970年も、数々の思い出を残して歴史の彼方に立ち去り、いま、昭和46年の新春を迎え今年こそ希望に満ちあふれる良き年でありませう、市民の皆さんとともに心からお祈りいたします。

昨年10月1日、市制20年の式典をあげいよいよ成人としての自覚と、地方自治振興という使命のもとに、よりよき行政効果を高めるため、周到な計画を打ち樹て、その施策実現に全市民のご協力をお願いいたしたいと存じております。

当面する課題として、2丁目の火災復興事業の遂行や、目下建設工事に着手中の、地域の物価に大きな好影響をもたらすであろうと期待をかけております。新鮮食料品の卸売市場の設置のほか、食管制度の根幹にも触れるであろうといわれる米の生産調整の問題、そして、今後の農業構造改善事業に深いつながりを持つと思われる農道整備事業として、地域の期待が大きい広域営農団地農道整備事業の名称で昨年獲得した、いわゆる大規模農道を1日も早く開通させるための努力を、より一層強力に推進することが肝要だと存じております。

教育関係では、建設2年目を迎える東中学校校舎、46年度から全面改築いたしましたく準備を進めている桂城小学校そして、残念ながら他地域よりおくれしている給食やボールの設置等についても、努力を傾注してまいりたいと思っております。

かねて、県境矢立地区に建設中の市民の保養所「醇の家」は、プールや休けい所も竣工いたしましたし、雪消えを待って、児童遊園の施設整備の工事を進め、その完了とともにオープンし、皆さんにご利用いただく予定でございます。

原資源に乏しいわが国にあって、最大の産銅地帯といわれる当地域の鉱業開発は順調な推移を見せていますが、地盤沈下という現象は、目下のところ決め手となる対策もなく、対応療法的方法を執るという現状であります。幸い関係者の努力により漸次解決へ方向に進んでおりますし、市としても最大の努力を惜しまぬ所存であります。

地方自治の仕事は、ますます広域化してまいりましたので、隣接団体と緊密な連絡をとり、漸次、友好を深め、力をあわせて地域住民の福祉向上に微力をつくしたいと念願しております。

終わりに、皆さんのご健康をお祈りし、旧に倍すご支援をお願い申し上げ年頭のごあいさつとします。

新年のごあいさつ

市民の皆様あけましておめでとうございます。

大館市議会議長として、2度目の新年のごあいさつが出来ますことは、無上の光栄に存する次第でございます。

議員60人を擁するマンモス議会構成のなかで、どうやら今日まで職務を遂行することができましたことは、議員諸氏のご理解ある協力の賜のでありますと共に、市民各位の積極的なご支援の賜と、深く感謝申し上げる次第です。任期も残り少なくなりましたが最後の頑張りをお願いしたいと思います。

ご承知のとおり、わが大館市の発展状況につきましては、市政の積極的な推進により、黒鉱開発を機軸とした農工(鉱)、商の調和ある飛躍的な発展がはかられ、市民の福祉が着々向上しておりますことは、皆様と共に心から喜びにたえないところであります。

今年も亥年であり、猪突猛進という諺がありますが、向う見ずの猛進で猪が岩にぶつかって、牙をへし折ったマンガを見たことがあります。こんなコッケイなことにならないように、細心の注意を払い、何事にも慎重に対処いたしたいと思います。

また、議会運営では、各常任委員会、市民交通対策特別委員会、公害対策特別委員会等は、それぞれの所管事項について市民の意思代表機関として、積極的な活動を続け、市政の発展に寄与したいと、決意を新たにしております。

新しい年を迎えて、市民と共に、自治行政と地域住民との親密をはかり、自らの地域社会は自らの手によって築きあげるといふ、創造的な自治意識を振り起し、新しい街づくり、地域づくりに邁進いたしたいと念じております。

最後に、市民のますますご健勝であることをお祈り申し上げるとともに、なほ一層のご支援をお願い申し上げ、年頭のごあいさついたします。



議長
成田 松 蔵